

第 203 回臨時国会における菅内閣総理大臣所信表明演説（抜粋）

（2020 年 10 月 26 日（月））

## グリーン社会の実現

菅政権では、成長戦略の柱に経済と環境の好循環を掲げて、グリーン社会の実現に最大限注力してまいります。

わが国は、2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを、ここに宣言いたします。

もはや、温暖化への対応は経済成長の制約ではありません。積極的に温暖化対策を行うことが、産業構造や経済社会の変革をもたらし、大きな成長につながるという発想の転換が必要です。

鍵となるのは、次世代型太陽電池、カーボンリサイクルをはじめとした、革新的なイノベーションです。実用化を見据えた研究開発を加速度的に促進します。規制改革などの政策を総動員し、グリーン投資のさらなる普及を進めるとともに、脱炭素社会の実現に向けて、国と地方で検討を行う新たな場を創設するなど、総力を挙げて取り組みます。環境関連分野のデジタル化により、効率的、効果的にグリーン化を進めていきます。世界のグリーン産業をけん引し、経済と環境の好循環をつくり出してまいります。

省エネルギーを徹底し、再生可能エネルギーを最大限導入するとともに、安全最優先で原子力政策を進めることで、安定的なエネルギー供給を確立します。長年続けてきた石炭火力発電に対する政策を抜本的に転換します。

# 第3次京都府環境基本計画(中間案) (抜粋)

## 4. 計画の構成

1  
2  
3  
4

**第1章 計画策定の趣旨**  
 1. 計画策定の背景 2. 京都府の使命と役割 3. 計画の位置づけ 計画期間：概ね2030年目途

**第2章 京都府を取り巻く現状の認識**

<p>1. 環境行政を取り巻く社会情勢の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少・少子高齢化社会の本格化</li> <li>・情報通信技術の急速な進展</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大</li> </ul> <p>2. 京都ならではの豊かな「力（ポテンシャル）」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然環境と共生し多彩な文化を生み出す力</li> <li>・京都のまちづくりを支える力</li> </ul>	<p>3. 京都府の環境の現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会の礎となる地球温暖化対策の推進</li> <li>・再生可能エネルギーの主力電源化に向けた取組</li> <li>・自然に親しみ自然とともに生きる地域づくり</li> <li>・限りある資源を大切にする循環型社会づくり</li> <li>・府民生活の安心安全を守る環境管理の推進</li> </ul>
---	--



**第3章 京都府の将来像 (2050年頃)**

京都の「豊かさ」をはぐくむ脱炭素で持続可能な社会  
 ～将来世代のために手を携え、環境・経済・社会の好循環を創出～



**第4章 計画の基本となる考え方**

持続可能な開発目標（SDGs）の考え方の活用による環境・経済・社会の好循環の創出  
 環境・経済・社会の統合的向上、複数課題の同時解決、マルチベネフィット  
 ⇒ 分野横断的施策の展開

- ・京都に存在する地域資源の活用
- ・多様なパートナーシップや中間支援組織の活性化・コーディネート機能の発揮
- ・環境問題に携わる人材育成と協働取組の推進



<p><b>第6章 環境課題の分野ごとの重点取組の推進</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 持続可能な脱炭素社会に向けた取組の加速化</p> <p>② ゼロエミッションを目指した2R優先の循環型社会の促進</p> <p>③ 安心・安全な暮らしを支える生活環境の保全と向上</p> <p>④ 自然と生活・文化が共生する地域社会の継承</p> </div> <p style="text-align: center;">京都らしい地域特性に応じた取組を展開</p>	<p><b>第5章 分野横断的施策の展開方向</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>① クリーンな地域経済システムの構築</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>② 環境と調和のとれた強くしなやかな社会の実現</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>③ 地域資源を活用した持続可能な魅力ある地域づくりの推進</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>④ 健康で質の高い持続可能なライフスタイルへの転換</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p>⑤ 持続可能な社会づくりを支える人づくりの推進</p> </div> </div>
--	--

**第7章 計画の推進**

- ・本計画に記載した施策展開の方向に基づき機動的に個別条例や個別計画を策定・改定
- ・PDCAサイクルによる進捗管理とともに京都府環境審議会への報告により実効性を確保。概ね5年後に見直し。